

(別添1)

令和3年度老人保健健康増進等事業

<介護福祉士資格取得後のキャリアアップと研修活用の在り方に関する調査研究事業>

<株式会社日本能率協会総合研究所>

介護人材にかかる研修においては、自治体、職能団体・民間団体などが実施しているが、事業種別や対象者別に各種多様なものが存在しており、何の研修をどのタイミングで受講すればよいかわかり辛くなっているのが現状である。このため、本事業においては、業界団体や職能団体が行う研修について、介護福祉士としての経験・資格取得ルート・キャリアパス等、各種介護福祉士の既存の専門性や意向を軸に研修の体系化を行うことを目的とし、各種研修分析、アンケート調査の実施・分析を行った。

【事業概要】

1.検討委員会の設置

有識者、施設団体、職能団体等12名で構成(委員名簿参照)する委員会を設置し、年度内に5回委員会を開催した。

2.アンケート調査の実施・分析

介護福祉士の中で現場にてリーダーとして活躍している方が、これまでどのような研修を受講しているか、また現在どのような能力をお持ちか、今後のキャリアをどのように考えているか、各研修の受講により介護福祉士として求められる要素を学ぶことができたと考えているのか等について把握すべく調査を実施し、分析した。

また、施設・事業所が、介護福祉士の中で現場にてリーダーとして活躍している方について、施設・事業所がどのような能力を求めているか、またリーダーを育成するうえでどのような研修等を活用しているか等について把握すべく調査を実施し、分析した。

これら分析結果を踏まえて「法定研修等受講時期のイメージ図」を作成した。

3.法定研修等の内容分析

現場のリーダー層までを対象とした研修、かつ施設・事業所の加算要件や人員基準の資格要件に該当する研修である以下4研修(以下、法定研修等という)を対象とし、当該研修にかかる各種資料を入手し、分析した。

- ・認知症介護実践研修(実践者研修)
- ・認知症介護実践研修(リーダー研修)
- ・ユニットリーダー研修
- ・介護福祉士ファーストステップ研修

これら分析結果を踏まえ、事業報告書別添として以下4種の資料を作成した。

【別添】1.法定研修等(4研修)の概要

【別添】2.法定研修等(4研修)の研修項目と「求められる介護福祉士像」
で定められた各項目との比較表

【別添】3.法定研修等(4研修)の研修項目と「リーダーとして求められる能力」各項目との比較表

【別添】4.法定研修等(4研修)の研修項目の内容比較表